

熊本復旧・復興 4力年戦略

進捗レポート2018

平成30年12月
熊本県





熊本県では、平成28年12月に策定した県政運営の基本方針「熊本復旧・復興4カ年戦略」に基づき、「災害に強く、誇れる資産を次代につなぎ、夢にあふれる新たな熊本の創造」を目指し、全力で取り組んでいます。

このレポートは、4カ年戦略の進捗状況（主な動きや成果等）をお伝えるために作成しました。最大の課題である「すまい」の再建をはじめ、被災市町村の復興まちづくり、人口減少問題など、蒲島県政3期目の総仕上げに向け、私が先頭に立って挑戦して参ります。

熊本県知事 蒲島郁夫

平成30年度の主な動き

※3ページから平成29年度の主な成果を掲載しています。

“安心して希望に満ちた暮らしの創造”

西原村河原地区



宇土市境目団地



災害公営住宅が完成



キャラクターで初！
くまモンが主人公の
「小学館まんが偉人
伝シリーズ」発売



城北高校での「レベソイベント」の様子

私立学校が取り組む魅力ある
学校づくりへの支援開始



高齢者の就労支援の総合相談窓口
「生涯現役プラザくまもと」を開所



西日本豪雨災害に伴う災害廃棄物
処理に本県プラントの再活用決定

“未来へつなぐ資産の創造”



三角大矢野道路(天城橋)が開通



「天草の崎津集落」を含む「長崎と天草地方の
潜伏キリシタン関連遺産」が世界文化遺産に登録

復旧前



復旧後



～阿蘇山上へのアクセス道路の復旧～
県道阿蘇公園下野線(北登山道)が開通



プロ野球オールスターゲーム開催(H30.7.14)
県内の少年野球チームを招待

©NPBBM2018

熊本復旧・復興4力年戦略とは

- ・県政運営の基本方針(戦略の期間：平成28年度(2016年度)～平成31年度(2019年度))です。
- ・「**安心で希望に満ちた暮らしの創造**」「**未来へつなぐ資産の創造**」「**次代を担う力強い地域産業の創造**」「**世界とつながる新たな熊本の創造**」という4つの方向性に沿った施策を掲げ、「災害に強く、誇れる資産を次代につなぎ、夢にあふれる新たな熊本の創造」を目指します。
- ・熊本地震からの復旧・復興を通じて、今の世代だけでなく、将来世代にもわたる熊本の発展、「県民総幸福量の最大化」への道筋をつけていく必要があります。だからこそ、熊本復旧・復興4力年戦略においては、「原点」に立ち戻り、蒲島県政の唯一の目標である「県民総幸福量の最大化」に寄与する施策を、熊本の将来の発展に向けて、果敢に推し進めます。

●詳しくはホームページをご覧ください。

熊本復旧・復興4力年戦略

検索

“次代を担う力強い地域産業の創造”



水稻新品種「くまさんの輝き」本格デビュー



「IoTスクウェアくまもと」オープン



社員寮に宿泊しインターンシップ体験



ブドウ苗木

ブドウ栽培、ワイン醸造・販売を行う「菊鹿ワイナリー」が山鹿市に開業



大河ドラマ「いだてん」を活用して誘客促進

“世界とつながる新たな熊本の創造”



ティーウェイ航空

ソウル線が増便・韓国大邱線が就航
香港線が定期便化



空港ライナーの累計利用者が
55万人達成



八代港クルーズ拠点コンセプト図

八代港のクルーズ拠点整備の基本計画を公表



アジア選手権 おりひめJAPAN準優勝



ラグビーワールドカップ 1年前イベント開催

2019女子ハンドボール世界選手権大会とラグビーワールドカップ2019™に向けた準備が本格化



県内関係商品専用イラストを作成

“安心して希望に満ちた暮らしの創造”

(平成29年度の主な成果)

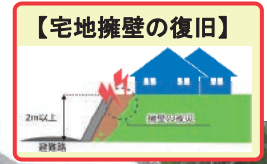
施策 1

家族や地域の強い絆が息づく地域づくり



仮設団地で
知事から支援策を説明

- 「すまい」の再建を強力に後押しする、①リバースモーゲージ利子助成、②自宅再建利子助成、③民間賃貸住宅入居支援助成、④転居費用助成の「4つの支援策」を展開するとともに、被災者のすまいの再建状況に応じて仮設住宅の供与期間を延長。



被災宅地の復旧

- 住民の暮らしの再建に向けた宅地復旧を着実に推進するとともに、県内全ての市町村で住宅耐震診断に加え、設計、改修を支援する体制を整備。



着々と整備が進む災害公営住宅

- 災害公営住宅の早期の整備に向け、民間からの買い取り方式など、様々な整備手法の検討を進め、整備予定戸数の約6割について、設計や工事等に着手。



実習で育てた農作物を住民と学生が一緒に収穫

- 被災した東海大学では、阿蘇キャンパスで本格的に実習が再開。

主な評価指標	戦略策定時 (H27)	H29実績値 (H30評価)	戦略策定時との比較	目標値の達成状況を評価する実績値	目標値 (H31)	達成度
市町村における災害公営住宅の整備率	—	0.0	→	0.0	100%	0.0%
住宅耐震化補助制度(診断、設計、改修に係る費用補助)がある市町村数	16市町村	45	→	45	45(全市町村)	達成
土砂災害特別警戒区域からの住宅移転数	7件(戸)/年 (H26) —	28	→	45	150件(戸)/5年	30.0%
地域の縁がわ(同様の活動を行うものを含む)がある地域の割合 (H16年度小学校区を基に算定)	54.8%	55.0	→	55.0	100%	55.0%
集落の維持・活性化にモデル的に取り組む地域数	1地域/年 (H26) —	2	→	13	27地域/5年	48.1%

…H29年度の実績値で達成状況を評価する指標
 …戦略策定時からH29年度までの実績値の合計で達成状況を評価する指標

施策
2

安全安心で暮らし学べる生活環境づくり



○ 損壊家屋等の公費解体を支援するとともに、7市町村の災害廃棄物を二次仮置場で処理するなどにより、目標としていた「発災後2年以内の処理完了」をほぼ達成（公費解体進捗率99.9%）。



○ 制服警察官やパトカーによる「見せる警戒活動」、通学路の歩道整備、横断歩道や信号機の設置といった交通安全諸対策を継続的に実施。

○ 全国で初めて、全ての県立高校、県立特別支援学校を、防災教育や避難所運営等で地域との連携を図る防災に重点を置いたコミュニティ・スクールに指定。

主な評価指標	戦略策定時 (H27)	H29実績値 (H30評価)	戦略策定時との比較	目標値の達成状況を評価する実績値	目標値 (H31)	達成度
刑法犯認知件数	10,274件/年	8,228	➡	8,228	前年比減	達成
ジョブカフェ利用者における就職決定数	1,800人/年	1,787	➡	3,506	7,200人/4年	48.7%
民間事業所におけるワーク・ライフ・バランスの認知度	48.5%	51.9	➡	51.9	70.0%	74.1%
被災した県立学校の災害復旧事業の進捗率	—	90.7	➡	90.7	100% (H30)	90.7%
被災した市町村立学校等の災害復旧事業の進捗率	—	93.0	➡	93.0	100% (H30)	93.0%
被災した私立学校の災害復旧事業の進捗率	—	92.0	➡	92.0	100% (H30)	92.0%
市町村立学校におけるコミュニティ・スクール数	59校	99	➡	99	70校	達成
県立高校及び県立特別支援学校における防災型コミュニティ・スクール設置率	—	100.0	➡	100.0	100% (H29)	達成

 …H29年度の実績値で達成状況を評価する指標
 …戦略策定時からH29年度までの実績値の合計で達成状況を評価する指標



○ 医療施設や社会福祉施設等の復旧を支援するとともに、耐震化も促進。



○ モバイルファーマシー(移動薬局車両)の導入など、災害医療体制を整備。



○ 社員や従業員等の仕事と生活の充実を応援する「よかよか宣言」の企業への働きかけを開始し、「よかよか企業」が100社超え。

主な評価指標	戦略策定時(H27)	H29実績値(H30評価)	戦略策定時との比較	目標値の達成状況を評価する実績値	目標値(H31)	達成度
被災した医療施設の災害復旧事業の進捗率	—	94.8	➡	94.8	100%	94.8%
被災した社会福祉施設の災害復旧事業の進捗率	—	92.5	➡	92.5	100%	92.5%
職場ぐるみで健康づくりに取り組む企業・団体数(くまもとスマートライフプロジェクト応援団登録数)	141団体	960	➡	960	300団体	達成
保育所等利用待機児童数	233人(H28.4.1)	182	➡	182	0人(H32.4.1)	▲51人
子育てが楽しいと感じる県民の割合	87.5%	86.1	➡	86.1	増加	▲1.4ポイント
結婚を希望する人をみんなで応援している社会環境にあると感じる県民の割合	29.0%	22.5	➡	22.5	50.0%	45.0%
安心して妊娠・出産ができる環境にあると感じる県民の割合	40.2%	43.4	➡	43.4	60.0%	72.3%

…H29年度の実績値で達成状況を評価する指標

施策 4

災害に負けない基盤づくり



- 阿蘇地域へのアクセス道路については、村道長陽大橋ルートの開通とともに、国道57号北側復旧ルート及び国道325号阿蘇大橋ルートの工事などを促進。



- 南阿蘇鉄道の復旧について、国の新たな支援策が決定し、復旧工事に着手。JR豊肥本線については、県の斜面对策のH31年度中の完了に向け、工事を推進。

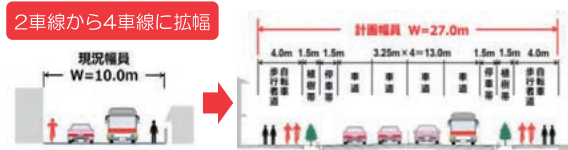
- 被災庁舎の建替えが必要な8市町に対し、地方債活用への支援を実施し、2市町が建設に着手。

主な評価指標	戦略策定時(H27)	H29実績値(H30評価)	戦略策定時との比較	目標値の達成状況を評価する実績値	目標値(H31)	達成度
被災した道路・橋梁(県管理分)の災害復旧事業の進捗率 (国が復旧工事を代行している国道325号阿蘇大橋及び県道熊本高森線(俵山ルート)を除く)	—	60.6	➡	60.6	100%	60.6%
道路網の整備率	83.0%	84.7	➡	84.7	87.8%	96.5%
被災した公共土木施設(県管理分)の災害復旧事業の進捗率 (国が復旧工事を代行している国道325号阿蘇大橋及び県道熊本高森線(俵山ルート)を除く)	—	55.8	➡	55.8	100%	55.8%
橋梁点検実施率	34.3%	75.9	➡	75.9	100%(H30)	75.9%
トンネル点検実施率	—	94.8	➡	94.8	100%(H30)	94.8%
避難行動要支援者に対する避難支援計画(個別計画)策定市町村数	13市町村(H27.4.1)	37	➡	37	45(全市町村)	82.2%
熊本地震に関する教訓等をアーカイブ化するための資料収集件数	—	6.0	➡	6.0	20万件	30.0%

…H29年度の実績値で達成状況を評価する指標



県道熊本高森線4車線化のイメージ



土地区画整理事業の県施行に関する協定締結



熊本県益城復興事務所開所

- 益城町をはじめ熊本都市圏東部地域の発展と災害に強いまちづくりを牽引する取組みを支援するため、土地区画整理事業及び県道熊本高森線の4車線化を推進。



総合防災航空センター

- 広域防災拠点として、大規模災害時に集結する災害関係ヘリ運用に必要となる機能を持つ総合防災航空センターの運用を開始。



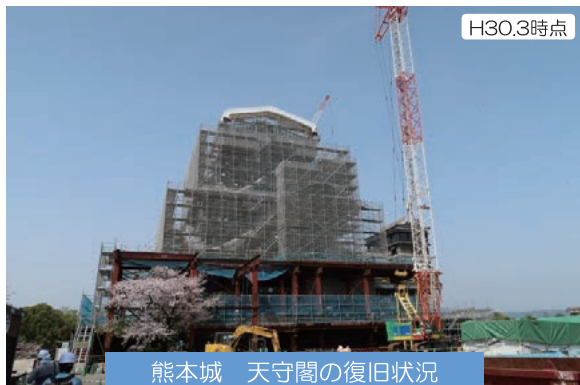
熊本駅部の在来線高架切替の状況

- 交通結節点の拠点性向上について、熊本駅部の在来線高架切替が完了。

- 八代地域が南九州の物流拠点となることを目指した「やつしる物流拠点構想」を策定。

主な評価指標	戦略策定時 (H27)	H29実績値 (H30評価)	戦略策定時との比較	目標値の達成状況を評価する実績値	目標値 (H31)	達成度
平成28年熊本地震の経験を踏まえた訓練実施市町村数	—	27	➡	27	45(全市町村)	60.0%
市町村等が広域的に連携・協働して取り組むスクラムチャレンジ推進事業の実施件数	17件/年 (H26)11件/年	15	➡	52	50件/5年	達成
広域連合・一部事務組合、地方自治法に基づく連携協約、機関等の共同設置等を活用した新たな市町村間の広域連携の件数	1件	3	➡	3	4件	75.0%
熊本駅周辺地域における居住人口の増加	2,973人 (H28.4.1)	2,985	➡	2,985	3,500人 (H32.4.1)	85.3%
集落の維持・活性化にモデル的に取り組む地域数	1地域/年 (H26)—	2	➡	13	27地域/5年	48.1%
中山間地域における農業振興ビジョン策定地区数	—	6	➡	6	11地区	54.5%
くまもと移住定住支援センター等への移住定住に関する相談件数	1,052件/年	1,448	➡	2,774	5,000件/4年	55.5%

…H29年度の実績値で達成状況を評価する指標
 …戦略策定時からH29年度までの実績値の合計で達成状況を評価する指標



○ 熊本城や阿蘇神社をはじめとした被災文化財について、国・市町村等と連携して復旧を推進。文化財復興支援としてH29年度末までに民間等から約37億円が寄附。



○ 阿蘇くじゅう国立公園の受入環境整備として、アウトドア企業や地元団体との連携により、九州初となる草原景観を利用したジャパンエコトラック*のルート認定を実現。

○ Bリーグ(プロバスケット)のオールスターゲームを熊本で開催。

*ジャパンエコトラック：トレッキングや自転車等の人力による移動手段により、豊かな自然や地域の歴史・文化、人々との交流を楽しむ旅のスタイル。全国16エリアがルート認定を受けている(H30.11月末現在)。

主な評価指標	戦略策定時(H27)	H29実績値(H30評価)	戦略策定時との比較	目標値の達成状況を評価する実績値	目標値(H31)	達成度
文化財(国・県指定)の災害復旧事業の進捗率	—	47.0	➡	47.0	80.0%	58.8%
世界遺産登録資産への来訪者数(世界遺産暫定一覧表記載資産(崎津)を含む)	701,000人/年	406,334	➡	857,812	200万人/4年	42.9%
県立文化施設の入場者数	934,877人/年	722,595	➡	722,595	100万人/年	72.3%
阿蘇の草原における野焼き面積	16,500ha	15,084	➡	15,084	16,500ha	91.4%
地下水涵養量の増加	2,432万m³	2,379	➡	2,379	3,500万m³(H30)	68.0%
景観アドバイザーを活用した景観形成活動・事業の数	1件/年	15	➡	15	10件/年	達成
被災したスポーツ施設の災害復旧事業の進捗率	—	63.0	➡	63.0	100%(H30)	63.0%
総合型地域スポーツクラブで活動しているクラブ員の数	16,475人	15,634	➡	15,634	18,000人	86.9%

…H29年度の実績値で達成状況を評価する指標
 …戦略策定時からH29年度までの実績値の合計で達成状況を評価する指標

“次代を担う力強い地域産業の創造”

(平成29年度の主な成果)

施策
7

競争力ある農林水産業の実現



○ 熊本市、阿蘇市、南阿蘇村での農地復旧と併せた大区画化・集積や、水稻からの作物転換等を進め、営農再開を目指す被災農家の96.9%が営農を再開(H30.5月末現在)。



○ 「くまさんの輝き」の生産・販売を促進するとともに、収益性の高いイチゴ「ゆうべに」の栽培面積を拡大。



○ 中山間地域において、14のモデル地区を設定し、農業収入確保のためのビジョン策定や、基盤整備、機械導入等を支援。



○ 木材輸出額は、対H28年度比9%増の約20億円。



○ 被災した漁港・海岸施設11箇所全ての工事、漁港7箇所のうち2箇所での流通・生産の拠点化に向けた整備等を完了。

主な評価指標	戦略策定時(H27)	H29実績値(H30評価)	戦略策定時との比較	目標値の達成状況を評価する実績値	目標値(H31)	達成度
被災した農地・農業用施設の災害復旧事業の進捗率	—	29.6	➡	29.6	100%	29.6%
認定農業者や地域営農組織等へ集積する農地面積	2,933ha/年(H26)ー	1,969	➡	6,512	10,500ha/5年	62.0%
新規就業者数 (新規就農者+雇用就農者)+新規林業就業者+新規漁業就業者)	634人/年	575	➡	575	660人/年	87.1%
農林水産物の輸出額	43億円	53.9	➡	53.9	51億円	達成
中山間地域の地域営農組織法人の雇用者数	136人(H26)	167	➡	167	170人	98.2%
素材生産量 (素材：製材用・合板用・木材チップ用に供される木材)	91.3万m³/年	109.4	➡	109.4	130万m³/年	84.2%
被災した漁港・海岸保全施設(公共土木施設県管分)の災害復旧事業の進捗率	—	100.0	➡	100.0	100%	達成

…H29年度の実績値で達成状況を評価する指標
 …戦略策定時からH29年度までの実績値の合計で達成状況を評価する指標



被災後



健軍商店街の復旧



復旧後

○ 中小・小規模企業の事業再建と経営力強化に向け、H29年度末までに、グループ補助金の復興事業計画4,834件(交付申請予定件数)のうち、4,702件の交付決定を行い、2,755件の復旧を完了。



BCPに関する講演会

○ BCP策定支援延べ企業数が223社(団体)となるなど非常時に強い体制構築を促進。



地域経済牽引事業促進協議会設立総会

○ リーディング育成企業等として6社認定するとともに、地域未来投資促進法に基づく基本計画を策定し、51件の事業者の設備投資等を減税措置などで支援。



誘致企業による県内への新たな投資

○ 企業立地件数については、研究開発部門が過去5年で最多の8件となるなど、過去最高の46件を記録するとともに、企業誘致に伴う雇用予定者数はH28年度比約1割増の1,616名となり、地域経済の回復に寄与。

主な評価指標	戦略策定時(H27)	H29実績値(H30評価)	戦略策定時との比較	目標値の達成状況を評価する実績値	目標値(H31)	達成度
被災した中小企業等施設・設備の復旧事業の進捗率	—	57.0	➡	57.0	100%	57.0%
BCP策定支援延べ企業数	22件	223	➡	302	400件/4年	75.5%
小規模事業者支援のための「経営支援プログラム」策定件数	24件/年 (H26)25件/年	90	➡	152	650件/5年	23.4%
リーディング育成企業等支援数	64社	74	➡	74	90社	82.2%
企業立地件数	35件/年 (H26)35件/年	46	➡	102	125件/5年	81.6%
企業立地件数のうち研究開発部門の件数	6件/年	8	➡	9	10件/4年	90.0%
企業立地による新規雇用予定者数	1,012人/年 (H26)1,050人/年	1,616	➡	4,074	6,250人/5年	65.2%
新たな材料や技術(KUMADAIマグネシウム合金、有機薄膜、医工連携等)を活用した商品数	12件	16	➡	16	20件	80.0%

…H29年度の実績値で達成状況を評価する指標
 …戦略策定時からH29年度までの実績値の合計で達成状況を評価する指標

施策
9

自然共生型産業を核としたオープンイノベーション機能の確立



ふるさと投資を利用し整備した阿蘇老舗旅館の屋上バー

○ ふるさと投資は、被災中小企業者3件の資金調達が完了するとともに、8件の事業再建計画作成等を支援し、資金調達が開始。



ベンチャーコンテスト(熊本テックプランングラプリ)

○ 自然共生型産業の創出に向け、ベンチャーコンテストで33チームを発掘し、6社が起業。

主な評価指標	戦略策定時(H27)	H29実績値(H30評価)	戦略策定時との比較	目標値の達成状況を評価する実績値	目標値(H31)	達成度
ふるさと投資利用件数	6件/年	18	→	44	80件/4年	55.0%
次世代ベンチャーコンテストエントリー件数	—	33	→	55	60件/4年	91.7%

…戦略策定時からH29年度までの実績値の合計で達成状況を評価する指標

施策
10

地域資源を活かす観光産業の革新・成長



温泉施設の復旧

○ 観光施設・ホテル等の復旧等について、グループ補助金の復興事業計画383件(交付申請予定件数)のうち、H29年度末までに、350件の交付決定を行い、171件の復旧を完了。



○ 「食」で観光客を呼び込む熊本グルメツーリズムを展開。



熊本・大分キャンペーン

○ 早急な旅行需要の回復のため、JR九州等と連携して「熊本・大分キャンペーン」を実施。



肥薩おれんじ鉄道 ラッピング列車

○ 肥薩おれんじ鉄道の沿線市町等と連携し、観光列車の利用等を促進するとともに、肥薩おれんじ鉄道を舞台とする映画制作が決定。

主な評価指標	戦略策定時(H27)	H29実績値(H30評価)	戦略策定時との比較	目標値の達成状況を評価する実績値	目標値(H31)	達成度
被災した観光サービス施設の復旧事業の進捗率	—	44.6	→	44.6	100%	44.6%
延べ宿泊者数	720万人/年	724	→	724	800万人/年	90.5%
延べ外国人宿泊者数	64万人/年	74	→	74	120万人/年	61.7%
地域を元気にする取組みを支援する地域づくりチャレンジ推進事業の実施件数	85件/年(H26)103件/年	68	→	212	500件/5年	42.4%

…H29年度の実績値で達成状況を評価する指標
 …戦略策定時からH29年度までの実績値の合計で達成状況を評価する指標



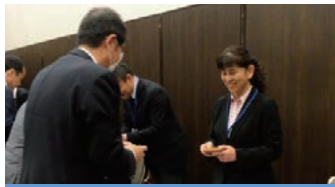
UIJターン就職支援センター窓口

○ 熊本県UIJターン就職支援センターに790名から相談があり、67名が就職。



高校生のインターンシップ

○ 専門高校生による被災した農業施設での実習や、職業観を育むための高校と県内企業等が連携したインターンシップ等を実施。



大学側と企業側の情報交換会



「しごとコーディネーター」による就職支援



ブライ企業認定証交付式

○ 県内外の学生と企業とのマッチング等(364名参加)や、保護者向けの見学会等によるブライ企業の認知度向上、「しごとコーディネーター」による県内就職推進等を実施。



工業高校土木科での体験入学重機によるPR

○ 建設分野では、保護者も含めた説明会等によるイメージアップを実施。

主な評価指標	戦略策定時(H27)	H29実績値(H30評価)	戦略策定時との比較	目標値の達成状況を評価する実績値	目標値(H31)	達成度
被災した大学等(教育研究施設)の現地災害復旧事業の進捗率	—	66.7	➡	66.7	100%	66.7%
熊本県UIJターン就職支援センター登録者におけるUIJターン就職者数	—	67	➡	80	300人/4年	26.7%
インターンシップを体験した県立高校生(全日制)の割合	68.2%	69.5	➡	69.5	70.0%	99.3%
新規学卒就職者(県内大学)の県内就職率	44.7%	46.1	➡	46.1	54.4%	84.7%
新規学卒就職者(県内高等学校)の県内就職率	57.9%	61.2	➡	61.2	70.0%	87.4%
ブライ企業認定数	39社/年(H26)ー	86	➡	194	200社/5年	97.0%
介護職員数	29,440人	30,457	➡	30,457	32,516人	93.7%
新卒(中学・高校)者の建設業就業者数	154人(H28.3卒) 173人(H27.3卒)	171	➡	481	900人/5年	53.4%

…H29年度の実績値で達成状況を評価する指標
 …戦略策定時からH29年度までの実績値の合計で達成状況を評価する指標

“世界とつながる新たな熊本の創造”

(平成29年度の主な成果)

施策 12

空港・港の機能向上によるアジアに開くゲートウェイ化



現地視察



セミナー



阿蘇くまもと空港



香港線定期チャーター便が就航

○ 阿蘇くまもと空港運営の民間委託に向け、現地視察・セミナーを開催するとともに、国等関係者との協議・調整を適宜行い、国の募集要項の年度内公表を実現。

○ ソウル線の定期便が再開し、香港線は定期チャーター便が就航。H28年度に再開した台湾線と合わせ、熊本地震前の国際線3路線が全て再開。



クルーズ拠点形成協定の締結



クルーズ船

○ 八代港において、国から国際旅客船拠点形成港湾の指定を受けるとともに、県とロイヤルカリビアン・クルーズ社との間でクルーズ拠点形成協定を締結。



八代港に整備した大型ガントリークレーン

○ 国際コンテナ貨物取扱量は、H28年から熊本港で37%増加、八代港で7%増加し、両港とも過去最高を記録。

主な評価指標	戦略策定時 (H27)	H29実績値 (H30評価)	戦略策定時との比較	目標値の達成状況を評価する実績値	目標値 (H31)	達成度
阿蘇くまもと空港利用者数	323万人/年	334	→	334	380万人/年	87.9%
クルーズ船寄港数	12隻/年	66	→	66	70隻/年	94.3%
熊本港国際コンテナ貨物取扱量	8,889TEU/年	10,147	→	10,147	16,000TEU/年	63.4%
八代港国際コンテナ貨物取扱量	18,151TEU/年	20,305	→	20,305	28,000TEU/年	72.5%

…H29年度の実績値で達成状況を評価する指標



- くまモンを活用し、フランスをはじめ、中国、香港、台湾、ASEAN等においてプロモーションやECサイトを活用した海外販売等を実施。



- くまモンのイラスト利用の海外解禁とアニメーション制作を決定。



- ラグビーワールドカップ2019™が開催される九州3都市による「九州開催地宣言」を決定し、合同プロモーション等、大会成功に向けた連携を強化。
- 2019女子ハンドボール世界選手権大会PRのための都市装飾やHP開設等の広報活動を実施。



- 外国人農業実習生や留学生のスキルアップのための研修を実施。

主な評価指標	戦略策定時 (H27)	H29実績値 (H30評価)	戦略策定時との比較	目標値の達成状況を評価する実績値	目標値 (H31)	達成度
海外(国別)に輸出及び進出を行った県内企業数	495社 (H26)	654	➡	654	750社	87.2%
HACCP導入施設数	27施設	63	➡	63	100施設	63.0%
海外高校への留学者数	12人/年	12	➡	12	20人/年	60.0%
海外大学への進学者数	18人/年	7	➡	7	30人/年	23.3%
留学生(高等教育機関)の受入数	735人/年	691	➡	691	1,000人/年	69.1%
2020年東京オリンピック強化指定選手数	45人	29	—	29	20人以上/年 (H31) 40人程度/年 (~H28)	達成
2020年東京パラリンピック強化指定選手数	20人	13	—	13	8人以上/年 (H31) 16人程度/年 (~H28)	達成

…H29年度の実績値で達成状況を評価する指標

平成29年度の戦略の推進状況について

データ
I

重要業績評価指標の動向（まとめ） ※平成30年12月末時点で実績が把握できたもの ～延べ133の重要業績評価指標の戦略策定時と評価時の比較～

延べ133の重要業績評価指標の動向(戦略策定時と評価時との比較)を見ると、全体では101指標が上向き、7指標が横ばい、20指標が下向きとなりました。

また、うち15指標が目標値を達成しました。

取組の方向性	指標数	上向き ➡	横ばい ➡	下向き ➡	未集計 他 —	目標値 達成
全体	133	101 (76%)	7 (5%)	20 (15%)	5 (4%)	15 (11%)
安心して希望に満ちた暮らしの創造	35	27 (77%)	1 (3%)	6 (17%)	1 (3%)	7 (20%)
未来へつなぐ資産の創造	36	27 (75%)	4 (11%)	5 (14%)	0 (0%)	2 (6%)
次代を担う力強い地域産業の創造	50	41 (82%)	1 (2%)	6 (12%)	2 (4%)	4 (8%)
世界とつながる新たな熊本の創造	12	6 (50%)	1 (8%)	3 (25%)	2※ (17%)	2 (17%)

※ 戦略策定時との比較ができない指標です。

データ
II

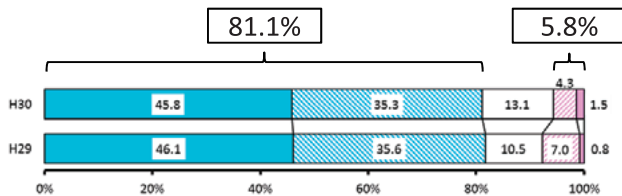
県民アンケート結果

～「熊本復旧・復興4カ年戦略に関する意識調査」の結果～

平成30年6月に県内在住の満20歳以上の男女1,500人を対象に実施した県民アンケートにおいて、「基本目標」に近づいているかどうかの問いに対する回答の結果は次のとおりでした。

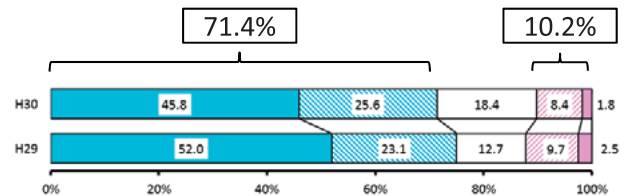
基本目標1

- ・ 災害に強く県民が夢と誇りを持ち安心して暮らし続ける熊本の創造



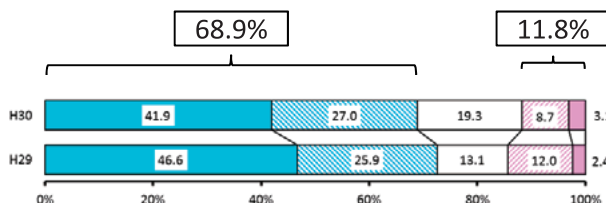
基本目標2

- ・ 熊本を支える力強い産業の復活・発展と、魅力ある雇用の創出



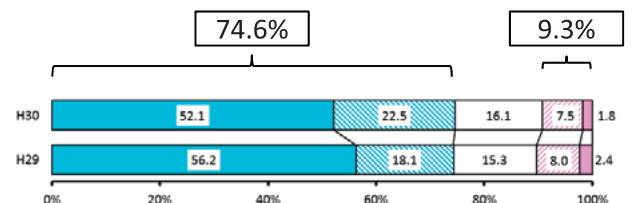
基本目標3

- ・ 熊本への人の流れの再生・加速化と、人材流出の抑制



基本目標4

- ・ 県民の結婚・出産・子育ての希望の実現



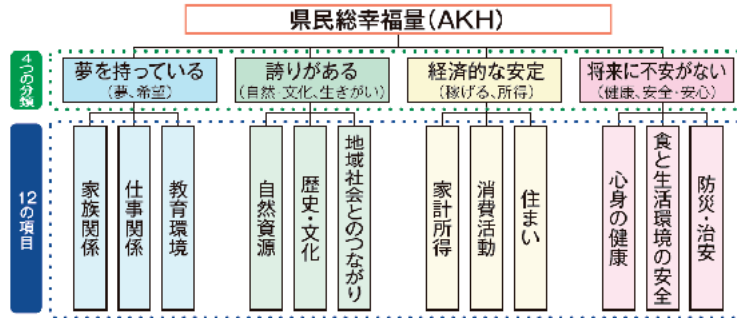
■ そう思う □どちらかといえばそう思う □どちらでもない □どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない

県民総幸福量 (AKH : Aggregate Kumamoto Happiness)

～「県民の幸福に関する意識調査」に基づく県民の総幸福量の算出～

- 「県民総幸福量 (AKH)」とは、蒲島県政の基本理念である「県民総幸福量の最大化」の考え方を県民と共有し、効果的な施策につなげるために、県民総幸福量を測る総合指標として作成しているものです。
- 幸福の要因を「夢を持っている」「誇りがある」「経済的な安定」「将来に不安がない」の4つに分類し、その要因ごとの「満足度」とそれをどの程度重視するかという「ウエイト」を県民アンケートにより測定し、それぞれ掛け合わせて合計する仕組みです。

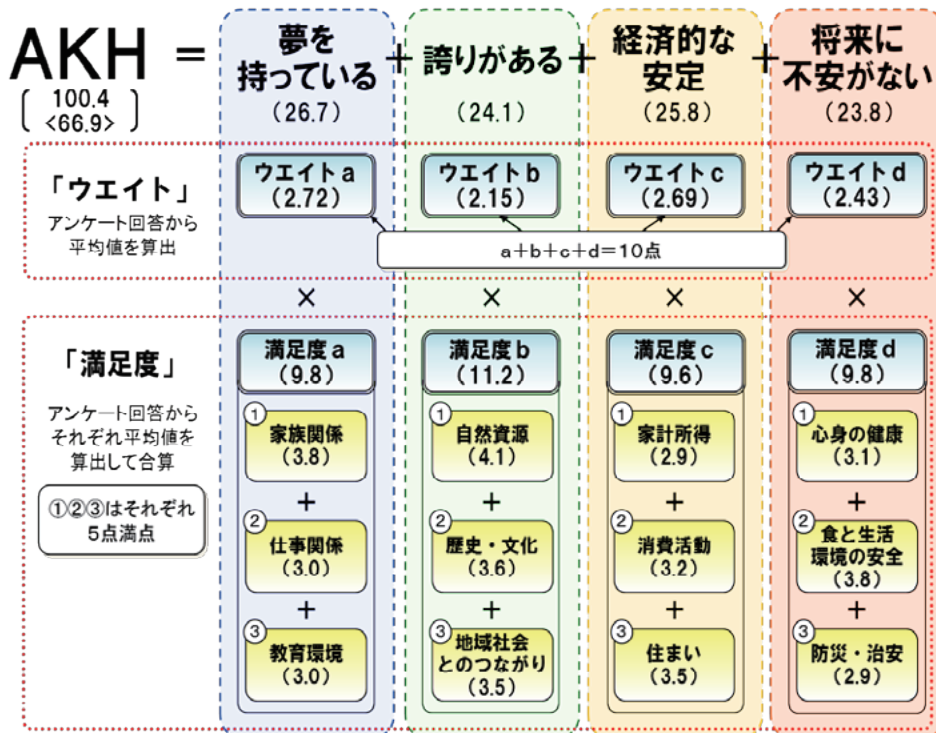
【AKHの構成】



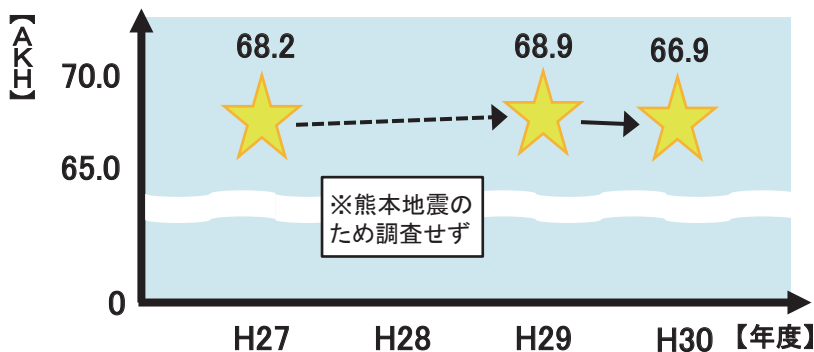
【AKHの計算式と算出結果 (H30)】

平成30年6月に県内在住の満20歳以上の男女3,500人を対象に実施した県民アンケート「県民の幸福に関する意識調査」に基づいてAKHを算出した結果は、100.4※でした。

※計算上、最高が150となるため、100を最高に換算すると、66.9。



【AKHの変動: H27⇒H30】



AKHを毎年度算出し、その増減を測ることで、「県民総幸福量の最大化」に向かって進んでいるかどうかを確認することができます。

* 標本調査に基づく算出のため、統計上の誤差が一定程度生じます。

重要業績評価指標(KPI)一覧

●H29年度の実績値で達成状況を評価する指標
 ●戦略策定時からH29年度までの実績値の合計で達成状況を評価する指標

施策		評価指標	戦略策定時 (H27)	H28実績値 (H29評価)	H29実績値 (H30評価)	戦略策定時との比較	目標値の達成 状況を評価する 実績値	目標値 (H31)	達成度	
施策1 家族や地域の 強い絆が 息づく地域 づくり	① 安心して住み 続けられる「す まい」の確保	市町村における災害公営住宅の整備率	—	0.0	0.0	⇒	0.0	100%	0.0%	
		住宅耐震化補助制度(診断、設計、改修に係る費用補助)がある市町村数	16市町村	20	45	↗	45	45(全市町村)	達成	
		土砂災害特別警戒区域からの住宅移転数	7件(戸)/年 (H26) —	10	28	↗	45	150件(戸)/5年	30.0%	
	② 家族や地域の 絆が息づくコ ミュニティの創 造	地域の縁がわ(同様の活動を行うものを含む)がある地域の割合 (H16年度小学校区を基に算定)	54.8%	54.4	55.0	↗	55.0	100%	55.0%	
		集落の維持・活性化にモデル的に取り組む地域数 【施策5-⑦と同一】	1地域/年 (H26) —	10	2	↗	13	27地域/5年	48.1%	
	施策2 安全安心で 暮らし学べ る生活環境 づくり	① 安全安心な日 常生活を守り、 支える環境の 確保	災害廃棄物処理進捗率	—	54.4	【集計中】	—	【集計中】	100% (H30)	—
刑法犯認知件数			10,274件/年	8,923	8,288	↗	8,288	前年比減	達成	
交通事故死傷者数			8,616人/年	7,996	7,442	↗	7,442	前年比減	達成	
② 一人一人を大 切にし豊かな 日常生活を守 り、支える環 境の確保		ジョブカフェ利用者における就職決定数	1,800人/年	1,719	1,787	↘	3,506	7,200人/4年	48.7%	
		障害者就業・生活支援センター利用者的一般事業所への就職件数	235人/年	215	293	↗	508	1,054人/4年	48.2%	
③ 男女が共に 支え合う働き やすい環境の 確保		民間事業所におけるワーク・ライフ・バランスの認知度	48.5%	49.2	51.9	↗	51.9	70.0%	74.1%	
		女性の社会参画加速化自主宣言または女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定を行った事業所・団体数	152団体	214	289	↗	289	300団体	96.3%	
④ 安心して学業 に取り組める 教育環境の充 実・確保		被災した県立学校の災害復旧事業の進捗率	—	58.1	90.7	↗	90.7	100% (H30)	90.7%	
		被災した市町村立学校等の災害復旧事業の進捗率	—	42.4	93.0	↗	93.0	100% (H30)	93.0%	
		被災した私立学校の災害復旧事業の進捗率	—	37.1	92.0	↗	92.0	100% (H30)	92.0%	
		市町村立学校の非構造部材の耐震対策率 (屋内運動場等における吊り天井・照明・バスケットゴール)	74.5%	81.0	84.2	↗	84.2	100%	84.2%	
		私立学校の非構造部材の耐震対策率 (屋内運動場等における吊り天井・照明・バスケットゴール)	27.8%	38.9	44.1	↗	44.1	80%	55.1%	
		全国学力・学習状況調査で全国平均を上回った項目数	10項目中7項目 が平均以上	—	8項目中4項目 が平均以上	↘	8項目中4項目 が平均以上	全ての項目 で上回る	—	
		ひとり親家庭等を対象にした地域の学習教室の開所数・利用する子供の数	開所88教室 子供348人	開所114 子供521	開所130 子供662	↗	開所130 子供662	開所120教室 子供500人	達成	
		市町村立学校におけるコミュニティ・スクール数	59校	67	99	↗	99	70校	達成	
施策3 あらゆる状 況に備える 医療・福祉 提供体制の 構築		① 医療・福祉提 供体制の回 復・充実	被災した医療施設の災害復旧事業の進捗率	—	53.8	94.8	↗	94.8	100%	94.8%
			被災した社会福祉施設の災害復旧事業の進捗率	—	25.3	92.5	↗	92.5	100%	92.5%
			在宅療養支援に取り組む病院や診療所のある市町村数	33市町村	33	34	↗	34	45(全市町村)	75.6%
	医療・介護・予防・住まい・生活支援の一体的な提供に不可欠な3つの取組みの全てを行う市町村数 (3つの取組み: ①在宅医療と介護の連携 ②高齢者等の生活支援体制の整備 ③認知症の総合的な支援)		18市町村	22	39	↗	39	45(全市町村)	86.7%	
	自治体病院における常勤医師数 【施策11-④と同一】		328人	317	290	↘	290	353人	82.2%	
	介護職員数 【施策11-④と同一】		29,440人	29,866	30,457	↗	30,457	32,516人	93.7%	

施策		評価指標	戦略策定時 (H27)	H28実績値 (H29評価)	H29実績値 (H30評価)	戦略策定時との比較	目標値の達成 状況を評価する 実績値	目標値 (H31)	達成度	
安心で希望に満ちた暮らしの創造	② 健康の保持・増進と健康長寿の推進	職場ぐるみで健康づくりに取り組む企業・団体数 (くまもとスマートライフプロジェクト応援団登録数)	141団体	181	960	↗	960	300団体	達成	
		栄養成分表示やヘルシーメニューの提供等を行う店舗数 (くまもと健康づくり応援店指定数)	426店舗	437	465	↗	465	500店舗	93.0%	
		各地域振興局等に設置された高齢者無料職業紹介所を通じた就職者数	434人/年	435	425	↘	425	650人/年	65.4%	
	③ 安心した出産・子育てができる環境の確保	保育所等利用待機児童数	233人 (H28.4.1)	275	182	↗	182	0人 (H32.4.1)	▲51人	
		子育てが楽しいと感じる県民の割合	87.5%	86.4	86.1	↘	86.1	増加	▲1.4ポイント	
		子どもを守る地域ネットワーク(要保護児童対策地域協議会)を設置・開催する市町村数	41市町村	43	42	↗	42	45(全市町村)	93.3%	
		結婚を希望する人をみんなで応援している社会環境にあると感じる県民の割合	29.0%	20.5	22.5	↘	22.5	50.0%	45.0%	
		安心して妊娠・出産ができる環境にあると感じる県民の割合	40.2%	46.4	43.4	↗	43.4	60.0%	72.3%	
	未来へつなぐ資産の創造	① 幹線道路ネットワーク等の復旧・強靱化	被災した道路・橋梁(県管理分)の災害復旧事業の進捗率 (国が復旧工事を代行している国道325号阿蘇大橋及び県道熊本高森線(俵山ルート)を除く) 【施策4-②と同一】	—	9.6	60.6	↗	60.6	100%	60.6%
			幹線道路の整備進捗率(供用率) 【施策5-②、施策5-⑤と同一】	52.8%	52.8	52.8	⇒	52.8	76.9%	68.7%
② 地域を支える公共交通網の復旧・整備		被災した道路・橋梁(県管理分)の災害復旧事業の進捗率 (国が復旧工事を代行している国道325号阿蘇大橋及び県道熊本高森線(俵山ルート)を除く) 【施策4-①と同一】	—	9.6	60.6	↗	60.6	100%	60.6%	
		道路網の整備率 【施策5-⑥と同一】	83.0%	83.5	84.7	↗	84.7	87.8%	96.5%	
③ 社会資本等の強靱化		被災した公共土木施設(県管理分)の災害復旧事業の進捗率 (国が復旧工事を代行している国道325号阿蘇大橋及び県道熊本高森線(俵山ルート)を除く)	—	13.3	55.8	↗	55.8	100%	55.8%	
		橋梁点検実施率	34.3%	58.5	75.9	↗	75.9	100% (H30)	75.9%	
		トンネル点検実施率	—	70.0	94.8	↗	94.8	100% (H30)	94.8%	
④ 防災体制の充実・強化		熊本地震を踏まえたBCP策定市町村数	—	1	10	↗	10	45(全市町村)	22.2%	
		自主防災組織のうち防災訓練や防災巡視等を実施している組織の割合	40.3%	47.9	51.0	↗	51.0	100%	51.0%	
		避難行動要支援者に対する避難支援計画(個別計画)策定市町村数	13市町村 (H27.4.1)	25	37	↗	37	45(全市町村)	82.2%	
⑤ 防災の「知」の集積と「記憶・記録」の継承・発信		熊本地震に関する教訓等をアーカイブ化するための資料収集件数	—	5.1	6.0	↗	6.0	20万件	30.0%	
① 熊本都市圏東部地域等における復興のまちづくり		阿蘇くまもと空港利用者数 【施策12-①と同一】	323万人/年	298	334	↗	334	380万人/年	87.9%	
		② 広域防災拠点機能の更なる充実・強化	平成28年熊本地震の経験を踏まえた訓練実施市町村数	—	0	27	↗	27	45(全市町村)	60.0%
			幹線道路の整備進捗率(供用率) 【施策4-①、施策5-⑤と同一】	52.8%	52.8	52.8	⇒	52.8	76.9%	68.7%
		③ 地域資源を活かした観光地域づくり	延べ宿泊者数 【施策10-①、施策10-②と同一】	720万人/年	677	724	↗	724	800万人/年	90.5%
	延べ外国人宿泊者数 【施策10-①、施策10-②と同一】		64万人/年	49	74	↗	74	120万人/年	61.7%	
	④ 地域力を高める広域連携の推進	市町村等が広域的に連携・協働して取り組むスクラムチャレンジ推進事業の実施件数	17件/年 (H26)11件/年	20	15	↗	52	50件/5年	達成	
		県内における連携中核都市圏及び定住自立圏の共生ビジョン等策定圏域数 ※県域を越える連携も含む	7圏域	7	7	⇒	7	8圏域	87.5%	
広域連合・一部事務組合、地方自治法に基づく連携協約、機関等の共同設置等を活用した新たな市町村間の広域連携の件数		1件	2	3	↗	3	4件	75.0%		
	日本型直接支払の取組面積(実面積) ("多面的機能支払(農地維持支払)"+"中山間地直払"+"環境直払")の取組面積	7.4万ha (H26)	7.5	7.5	↗	7.5	9.7万ha	77.3%		

施策		評価指標	戦略策定時 (H27)	H28実績値 (H29評価)	H29実績値 (H30評価)	戦略策定時との比較	目標値の達成 状況を評価する 実績値	目標値 (H31)	達成度	
未来へつなぐ資産の創造	⑤ 人口のダム効果を活かした地域づくり	幹線道路の整備進捗率(供用率) 【施策4-①、施策5-②と同一】	52.8%	52.8	52.8	⇒	52.8	76.9%	68.7%	
		企業立地件数 【施策8-③と同一】	35件/年 (H26)35件/年	21	46	↗	102	125件/5年	81.6%	
		企業立地件数のうち研究開発部門の件数 【施策8-③と同一】	6件/年	1	8	↗	9	10件/4年	90.0%	
	⑥ 交通結節点の拠点性向上	道路網の整備率 【施策4-②と同一】	83.0%	83.5	84.7	↗	84.7	87.8%	96.5%	
		熊本駅周辺地域における居住人口の増加	2,973人 (H28.4.1)	2,975	2,985	↗	2,985	3,500人 (H32.4.1)	85.3%	
	⑦ 持続可能な地域づくり	集落の維持・活性化にモデル的に取り組む地域数 【施策1-②と同一】	1地域/年 (H26) -	10	2	↗	13	27地域/5年	48.1%	
		中山間地域における農業振興ビジョン策定地区数	-	0	6	↗	6	11地区	54.5%	
	⑧ 移住・定住の促進	くまもと移住定住支援センター等への移住定住に関する相談件数	1,052件/年	1,326	1,448	↗	2,774	5,000件/4年	55.5%	
	施策6 くまもとの誇りの回復と宝の継承	① 熊本城をはじめとした歴史・文化の再生・継承	文化財(国・県指定)の災害復旧事業の進捗率	-	36.0	47.0	↗	47.0	80%	58.8%
			世界遺産登録資産への来訪者数 (世界遺産暫定一覧表記載資産(崎津)を含む)	701,000人/年	451,478	406,334	↘	857,812	200万人/4年	42.9%
県立文化施設の入場者数			934,877人/年	540,563	722,595	↘	722,595	100万人/年	72.3%	
② 阿蘇の草原など自然・景観の再生・継承		阿蘇の草原における野焼き面積	16,500ha	14,746	15,084	↘	15,084	16,500ha	91.4%	
		地下水涵養量の増加	2,432万㎡	1,177	2,379	↘	2,379	3,500万㎡ (H30)	68.0%	
		景観アドバイザーを活用した景観形成活動・事業の数	1件/年	1	15	↗	15	10件/年	達成	
③ スポーツを通じた熊本の誇りの継承と発信		被災したスポーツ施設の災害復旧事業の進捗率	-	23.6	63.0	↗	63.0	100% (H30)	63.0%	
		総合型地域スポーツクラブで活動しているクラブ員の数	16,475人	14,857	15,634	↘	15,634	18,000人	86.9%	
次代を担う力強い地域産業の創造		① 生産を支える基盤の復旧・復興	被災した農地・農業用施設の災害復旧事業の進捗率	-	7.0	29.6	↗	29.6	100%	29.6%
			認定農業者や地域営農組織等へ集積する農地面積	2,933ha/年 (H26) -	1,610	1,969	↗	6,512	10,500ha/5年	62.0%
	② 農林水産業における多様な担い手の確保・育成	新規就業者数 (新規就農者+雇用就農者)+新規林業就業者+新規漁業就業者)	634人/年	575	575	↘	575	660人/年	87.1%	
	③ 農業生産力の回復・競争力の更なる強化	被災した畜舎・農舎等の災害復旧事業の進捗率	-	32.5	85.5	↗	85.5	100%	85.5%	
		主要な農産物(水稲、大豆、野菜、果樹)における10aあたりの収量	1,270kg/10a (H26)	1,285	【集計中】	-	【集計中】	1,340kg/10a	-	
	④ サプライチェーンの強化と県産農林水産物等の認知度向上	次世代型ハウスの導入面積	44ha	68	82	↗	82	170ha	48.2%	
		被災した共同利用施設の災害復旧事業の進捗率	-	90.0	99.0	↗	99.0	100%	99.0%	
		6次産業化推進に向けた総合化事業計画認定数	77件	81	84	↗	84	100件	84.0%	
		くまもと県南フードバレー推進協議会の会員数	646会員	775	833	↗	833	900会員	92.6%	
	⑤ 中山間地域における農のしごとづくり	農林水産物の輸出額	43億円	48.6	53.9	↗	53.9	51億円	達成	
		中山間地域の地域営農組織法人の雇用者数	136人 (H26)	153	167	↗	167	170人	98.2%	
		中山間地域の農業参入企業の雇用者数	341人	370	409	↗	409	480人	85.2%	
	⑥ 森林の再生と県産材の需要拡大による森林経営の強化	中山間地域の認定農業者数	4,545経営体	4,548	4,529	↘	4,529	4,900経営体	92.4%	
震災に係る山地災害復旧事業の進捗率		-	4.3	28.8	↗	28.8	100%	28.8%		
	素材生産量 (素材：製材用・合板用・木材チップ用に供される木材)	91.3万㎡/年	108.0	109.4	↗	109.4	130万㎡/年	84.2%		

施策		評価指標	戦略策定時 (H27)	H28実績値 (H29評価)	H29実績値 (H30評価)	戦略策定時との比較	目標値の達成 状況を評価する 実績値	目標値 (H31)	達成度
施策7 競争力ある 農林水産業 の実現	⑦ 水産資源の回復と水産業経営の強化	被災した漁港、海岸保全施設(公共土木施設県管理分)の災害復旧事業の進捗率	—	0.0	100.0	↗	100.0	100%	達成
		アサリ、新たな養殖種等の漁業生産量	693t/年 (H26)	1,016	1,355	↗	1,355	4,200t/年	32.3%
		海面漁業生産量(アサリ除く)・海面養殖生産量(上記の養殖種を除く)	70,590t/年 (H26)	76,044	78,000	↗	78,000	77,600t/年	達成
施策8 県経済を支える企業の再生・発展	① 地域に根差す中小・小規模企業の事業再建と経営力強化	被災した中小企業等施設・設備の復旧事業の進捗率	—	2.4	57.0	↗	57.0	100%	57.0%
		県内製造品出荷額	2兆7,127億円 (H27)	2兆6,722億	【集計中】	—	【集計中】	H27出荷額以上	—
		BCP策定支援延べ企業数	22件	79	223	↗	302	400件/4年	75.5%
		小規模事業者支援のための「経営支援プログラム」策定件数	24件/年 (H26)25件/年	38	90	↗	152	650件/5年	23.4%
		経営革新計画承認件数	40件/年 (H26)37件/年	40	43	↗	123	250件/5年	49.2%
	② 県経済をけん引する中小企業の育成支援	リーディング育成企業等支援数	64社	68	74	↗	74	90社	82.2%
		③ 新たな誘致戦略の推進	企業立地件数【施策5-⑤と同一】	35件/年 (H26)35件/年	21	46	↗	102	125件/5年
	企業立地件数のうち研究開発部門の件数【施策5-⑤と同一】		6件/年	1	8	↗	9	10件/4年	90.0%
	企業立地による新規雇用予定者数		1,012人/年 (H26)1,050人/年	1,446	1,616	↗	4,074	6,250人/5年	65.2%
	④ IoT活用型ものづくりなど産業技術の高度化	IoT(IT)を活用したプロジェクト支援、新商品・サービス販売、既存商品・サービス刷新等の数	—	0	0	⇒	0	30件	0.0%
		新たな材料や技術(KUMADAIマグネシウム合金、有機薄膜、医工連携等)を活用した商品数	12件	15	16	↗	16	20件	80.0%
	施策9 自然共生型産業を核としたオープンイノベーション機能の確立	① 復興の原動力となる新たな事業の創出と起業の促進	ふるさと投資利用件数	6件/年	26	18	↗	44	80件/4年
次世代ベンチャーコンテストエントリー件数			—	22	33	↗	55	60件/4年	91.7%
雇用保険適用事業所における開業率(事業所数に占める新規成立事業所数の割合)と廃業率(事業所数に占める消滅事業所数の割合)の差			開業率5.1% 廃業率3.5% (H26)	開業率5.6 廃業率3.1	開業率5.4 廃業率3.1	↗	開業率5.4 廃業率3.1	開業率≥廃業率	達成
施策10 地域資源を活かす観光産業の革新・成長	① 観光産業の革新と高付加価値化	被災した観光サービス施設の復旧事業の進捗率	—	0.5	44.6	↗	44.6	100%	44.6%
		延べ宿泊者数【施策5-③、施策10-②と同一】	720万人/年	677	724	↗	724	800万人/年	90.5%
		延べ外国人宿泊者数【施策5-③、施策10-②と同一】	64万人/年	49	74	↗	74	120万人/年	61.7%
	② 観光資源の再生と新たな魅力の創造による観光振興	延べ宿泊者数【施策5-③、施策10-①と同一】	720万人/年	677	724	↗	724	800万人/年	90.5%
		延べ外国人宿泊者数【施策5-③、施策10-①と同一】	64万人/年	49	74	↗	74	120万人/年	61.7%
地域を元気にする取組みを支援する地域づくりチャレンジ推進事業の実施件数	85件/年 (H26)103件/年	59	68	↘	212	500件/5年	42.4%		
施策11 地域を支え次代を担う人材確保・育成	① 教育環境の再生・充実及び大学等の研究機能の活用	被災した大学等(教育研究施設)の現地災害復旧事業の進捗率	—	11.1	66.7	↗	66.7	100%	66.7%
		県と高等教育機関が連携した取組数	47件	48	45	↘	45	70件	64.3%
	② 復興を担う次世代の人材確保・育成	熊本県UIJターン就職支援センター登録者におけるUIJターン就職者数	—	13	67	↗	80	300人/4年	26.7%
		県職業能力開発協会が行う技能検定の合格者数	1,471人/年	1,364	1,650	↗	3,014	5,900人/4年	51.1%
	③ 若者の地方定着等の促進	インターンシップを体験した県立高校生(全日制)の割合【施策11-③と同一】	68.2%	67.7	69.5	↗	69.5	70.0%	99.3%
		新規学卒就職者(県内大学)の県内就職率	44.7%	42.9	46.1	↗	46.1	54.4%	84.7%
		新規学卒就職者(県内高等学校)の県内就職率	57.9%	56.9	61.2	↗	61.2	70.0%	87.4%
		インターンシップを体験した県立高校生(全日制)の割合【施策11-②と同一】	68.2%	67.7	69.5	↗	69.5	70.0%	99.3%
プライト企業認定数	39社/年 (H26) —	69	86	↗	194	200社/5年	97.0%		

次代を担う力強い地域産業の創出

施策	評価指標	戦略策定時 (H27)	H28実績値 (H29評価)	H29実績値 (H30評価)	戦略策定時との比較	目標値の達成 状況を評価する 実績値	目標値 (H31)	達成度	
次代を担う力強い地域産業の創造	④ 医療・福祉分野の人材確保の推進	自治体病院における常勤医師数 【施策3-①と同一】	328人	317	290	↘	290	353人	82.2%
		介護職員数 【施策3-①と同一】	29,440人	29,866	30,457	↗	30,457	32,516人	93.7%
	⑤ 建設・交通分野の人材確保・育成	新卒(中学・高校)者の建設業就業者数	154人 (H28.3卒) 173人 (H27.3卒)	156	171	↘	481	900人/5年	53.4%
世界とつながる新たな熊本の創造	① 「大空港構想 Next Stage」に基づく阿蘇くまもと空港の復旧・機能拡充	阿蘇くまもと空港利用者数 【施策5-①と同一】	323万人/年	298	334	↗	334	380万人/年	87.9%
		クルーズ船寄港数	12隻/年	12	66	↗	66	70隻/年	94.3%
	② 熊本港・八代港の海外展開拠点化	熊本港国際コンテナ貨物取扱量	8,889TEU/年	7,386	10,147	↗	10,147	16,000TEU/年	63.4%
八代港国際コンテナ貨物取扱量		18,151TEU/年	18,980	20,305	↗	20,305	28,000TEU/年	72.5%	
世界とつながる新たな熊本の創造	① 「KUMAMOTOブランド」の世界展開	海外(国別)に輸出及び進出を行った県内企業数	495社 (H26)	573	654	↗	654	750社	87.2%
		HACCP導入施設数	27施設	40	63	↗	63	100施設	63.0%
	② 世界とつながる国際人材の育成・活躍支援	海外高校への留学生数	12人/年	13	12	⇒	12	20人/年	60.0%
		海外大学への進学者数	18人/年	12	7	↘	7	30人/年	23.3%
		官民連携による海外研修・留学生数	47人/年	43	42	↘	42	50人/年	84.0%
		留学生(高等教育機関)の受入数	735人/年	685	691	↘	691	1,000人/年	69.1%
		2020年東京オリンピック強化指定選手数	45人	47	29	-	29	20人以上/年 (H31) 40人程度/年 (~H28)	達成
2020年東京パラリンピック強化指定選手数	20人	16	13	-	13	8人以上/年 (H31) 16人程度/年 (~H28)	達成		

尾田栄一郎氏の県民栄誉賞を記念する「ルフィ像」が完成！

平成30年4月15日に、漫画『ONE PIECE』の作者で、本県出身の漫画家 尾田栄一郎氏に、世界に誇る偉大な功績と復興支援への御尽力をたたえ、県民栄誉賞を贈呈しました。

その栄誉を、県民やファンの皆様と末永くたたえていくための主人公・ルフィの像が、平成30年11月30日に、県庁プロムナードに完成しました。

熊本地震という逆境にあっても、ルフィのように決して諦めず、「創造的復興」という夢に向かって進み続けます。

また、ルフィが仲間を大事にするように、被災した方々に寄り添い、県民の総力を結集して、被災者の生活再建を実現して参ります。

ルフィ像製作の監修など、御支援をいただいた尾田栄一郎様及び集英社の皆様に、心から感謝を申し上げます。



熊本復旧・復興4カ年戦略(構成図)

※「復旧・復興プラン」の平成31年度までの全取組みを包含し、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」と一本化

基本理念

災害に強く誇れる資産を次代につなぎ
夢にあふれる新たな熊本の創造

県民の総力を結集し、将来世代にわたる県民総幸福量を最大化する

基本目標

1 災害に強く
県民が夢と誇り
を持ち安心して
暮らし続ける
熊本の創造

2 熊本を支える
力強い産業の
復活・発展と、
魅力ある雇用
の創出

3 熊本への人の
流れの再生・
加速化と、人材
流出の抑制

4 県民の結婚・
出産・子育ての
希望の実現

○県民総幸福量を
70ポイント

○社会減を
1,430人に半減

○5年間の出生数を
77,350人

取組みの方向性と実現に向けた施策

1 安心して希望に満ちた暮らしの創造 ～安心・希望を叶える～

- 施策1 家族や地域の強い絆が息づく地域づくり
- 施策2 安全安心で暮らし学べる生活環境づくり
- 施策3 あらゆる状況に備える医療・福祉提供体制の構築

2 未来へつなぐ資産の創造 ～未来の礎を築く～

- 施策4 災害に負けない基盤づくり
- 施策5 地域の特性を活かした拠点・まち・観光地域づくり
- 施策6 くまもとの誇りの回復と宝の継承

3 次代を担う力強い地域産業の創造 ～地域の活力と雇用を再生する～

- 施策7 競争力ある農林水産業の実現
- 施策8 県経済を支える企業の再生・発展
- 施策9 自然共生型産業を核としたオープンイノベーション機能の確立
- 施策10 地域資源を活かす観光産業の革新・成長
- 施策11 地域を支え次代を担う人材確保・育成

4 世界とつながる新たな熊本の創造 ～世界に挑み、世界を拓く～

- 施策12 空港・港の機能向上によるアジアに開くゲートウェイ化
- 施策13 世界と熊本をつなぐヒト・モノの流れの創出

川辺川ダム問題・水俣病問題・TPPへの対応 及び 適切な行財政運営



全試合を
熊本で開催
だモン



2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

開催期間/2019年11月30日(土)~12月15日(日)

熊本県5会場



2019 女子ハンドボール
世界選手権大会
公式ホームページ

クイズや観戦講座など
楽しくて役立つ
コンテンツが
たくさん!



<https://japanhandball2019.com/>

4年に一度じゃない。
一生に一度だ。
— ONCE IN A LIFETIME —



ラグビーワールドカップ2019™

開催期間/2019年9月20日(金)~11月2日(土)

熊本会場 熊本県民総合運動公園陸上競技場

2019年10月6日(日) 16:45



2019年10月13日(日) 17:15



公式チケットサイト

今すぐ公式チケットサイトから
チケットIDを登録しよう!

チケット購入にはID登録が必要です。

tickets.rugbyworldcup.com

ラグビーワールドカップ チケット 検索



TM ©Rugby World Cup Limited 2015

この事業の財源の一部に「宝くじの収益金」が充てられています。 熊本国際スポーツ大会推進事務局 ☎096-333-2560

~表紙の写真~

本県出身の漫画家 尾田栄一郎氏への県民栄誉賞贈呈を記念して県庁に設置したルフィ像(平成30年11月30日完成)。

発行者: 熊本県
所属: 企画課
発行年度: 平成30年度